

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が現場着手に先立ち提出され、所定の項目が記載されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督員等（発注者）密接な連携体制を構築し、施工管理が行われたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> 工事機器材等の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 材料搬入時に品質・規格等を確認し、適切な方法で保管している。 <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされ、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設労働者の処遇改善のため、各種退職金制度の加入状況の把握や、未加入事業者に対し建退共制度への加入を促し建退共制度加入の場合は証紙の配布や受払簿による管理が適切になされている。（下請けも含む） <input type="checkbox"/> 現場環境改善等について独創的な取り組みを積極的に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象等の自然条件に適応した施工が行われている。 <input type="checkbox"/> 防塵・騒音対策等周辺環境に適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 過積載防止について、対策への積極的な取り組みと日常の実施状況を確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録及び変更が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳の添付書類がもれなく整備されている。 <input type="checkbox"/> 下請業者に施工体制台帳作成現場の文書通知及び現場掲示を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体系図が公衆の見やすい場所及び現場の見やすい場所に掲示されており、下請を含む建設業許可票が公衆の見やすい場所に掲示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳の一覧表が整備されており、下請契約の中で通常必要と認められる原価及び総額、契約変更時期等が容易に確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、社内検査員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>理由：</p> </div>				<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ % ）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>					
		<p>●判断基準</p> <p>該当項目が90%以上・・・・・・・・・・a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満・・・・・・・・b</p> <p>該当項目が80%未満・・・・・・・・・・c</p> <p>該当項目が60%未満・・・・・・・・・・d</p>					
		<p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の施工管理に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。 					

工事成績採点の審査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考 査 項 目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の8項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の6項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の5項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
<p>●評価対象項目 ※概ねとは、上下限値の範囲の中に全点8割以上取まっていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 測定項目、頻度、方法が適切に計画され管理されている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を創意工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分が写真で的確に判断出来る。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来高値について確認出来る記録・資料等が整っている。 <input type="checkbox"/> 出来高数量は、契約（設計）数量を満たしている。 <input type="checkbox"/> 出来高数量の算出根拠は、整理されている。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 							
<p>※ ばらつきの判断は様式5参照。</p>							
<p>バラツキで判断不可能な場合</p> <p>評価対象項目の75%以上・・・・・・b 評価対象項目の60%～75%・・・・・・b' 評価対象項目の60%未満・・・・・・c</p>							
<p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来形に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。 							
<p>理由：</p>					<p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。</p>		

工事成績採点の審査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考 査 項 目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ	上水道(開削)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果や規格値等のばらつきと評価値から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書等が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理試験が適切に実施され記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 【管布設・接合工関係】 <input type="checkbox"/> フランジ接合部分が適正なトルクで締め付けられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管接合は、仕様書で定められた一連の工程が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管接合の入り込み量、ボルト締付トルクのチェックシート等が規定通り提出されている。 <input type="checkbox"/> 管、分歧、仕切弁等の防食被覆が適切に行われているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ダクタイル鋳鉄管の切管の加工、防食、白線位置が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管、割T字の水圧試験結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> ダクタイル鋳鉄管からの分水には防食コアの挿入および適正なトルクでの締付が確認できる。 <input type="checkbox"/> 分水部の防食被覆が適切に行われているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> メーターきょう・止水栓きょう等の傾き、ズレ等がなく、メーター計測・止水操作等に問題がない。 <input type="checkbox"/> 分水・止水栓・メーターきょう・管末等の現場見出し、及び曲管使用部がしゅん功図の表示に錯誤がなく見やすい。 <input type="checkbox"/> 弁室等は、クラック、段差、漏水がなく、足掛け金物、鉄蓋の設置が適切である。 <input type="checkbox"/> しゅん功図と現場施工状況との対比が容易に確認できる。 <input type="checkbox"/> 配水用ポリエチレン管の接合において、雨天時や地下水等の水対策が講じられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> EF接合における、マーキングや溶融後の時間管理等一連の作業が、写真及び継手チェックシートにより確認できる。 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 路床土の有害物や不良個所は取り除かれ、一層の仕上がり厚を30cm以下に施工する等、路床の管理(密度・支持力)を適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 凍上抑制層の層状転圧(20cm以内)及び密度等、品質管理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、凍上抑制層の浮き石及び有害物を除去してから施工していること、かつ現場に搬入された材料の試験成績表が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下層路盤工において層状転圧(20cm以内)を行い、仕上げ面で材料分離が無く密度等、品質管理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土・凍上抑制層及び路盤工において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤は細部まで丁寧に散布し、舗設前に養生砂を掃き取っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理(プラント出荷時、現場到着時、舗設時、交通解放時等)を正確に記録し、気象条件等に適した混合物の運搬方法、適正温度での舗設作業(締固め等)等の配慮が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コア採取により厚さ・密度の管理が適切に行われていることが確認出来る。 <input type="checkbox"/> 道路付属物(縁石・柵・標識)などその他の復旧について、仕様書どおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト舗装工において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における舗設・締固め等きめ細やかな施工をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																
							●判断基準																															
							<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上~90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上~75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上~90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上~75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上~90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上~75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
							注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。 左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。																															

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形 及び 出来ばえ	上水道 (開削)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
Ⅲ. 出来ばえ		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 不可視部分の管の布設、接合、防蝕工等は、施工管理の記録等から出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 弁筐とスピンドル及び消火栓の位置、路面（舗装または地盤）との高さ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 貫孔箇所は地盤沈下もなく、施工管理の記録から緩みが生じさせていないことがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 弁室内の管布設、接合が良好であり、また仕切り弁の据付けが適切である。 <input type="checkbox"/> 道路復旧は、平滑で沈下がなく、端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 表面水の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 宅地部の復旧は、周辺になじんでいる。 <input type="checkbox"/> 埋設位置や弁筐位置等が維持管理に配慮し施工されている。 <input type="checkbox"/> 消火栓は中切ボルト交換に必要な高さを確保している。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： <p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d により評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。 </div> <div style="width: 45%;"> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上の場合・・・・・・a</p> <p>評価値が70%以上90%未満の場合・・・・b</p> <p>評価値が50%以上70%未満の場合・・・・c</p> <p>評価値が50%未満の場合・・・・・・d</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ %）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。</p> </div>			

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	上水道(推進)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果や規格値等のばらつきと評価値から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書等が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理試験が適切に実施され記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 推進管の布設は目立った屈曲がない。 <input type="checkbox"/> 推進管にクラックや変形がない。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込め材料が、適正に充填されていることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進管の継ぎ手、グラウトホール等から漏水がない。 <input type="checkbox"/> 管の継ぎ手、コンクリートブロック等の継ぎ手の目地仕上げが良好である。 <input type="checkbox"/> 挿入管は外管と十分な離隔が確保され、適切に布設された。 <input type="checkbox"/> 配水管と推進管の空隙は、設計図書に基づき、仕様書通り完全に充填された。 <input type="checkbox"/> 挿入配水管の接合は、設計図に基づき仕様書通り施工された。 <input type="checkbox"/> 立抗の土留めは適切に計画され、支保工架設、撤去時期も問題なく、架設の変位による周辺施設の沈下等の影響がなかった。 <input type="checkbox"/> 推進機材(刃口、セミシールド、後方設備)の計画が施工条件に合致し、施工途中の管理も適切で地盤沈下等の影響がなかった。 <input type="checkbox"/> 立抗の埋戻しは設計図に基づき、仕様書通り施工された。 <input type="checkbox"/> 路面復旧は設計図に基づき、仕様書通り施工され、周辺地盤とのすりつけも良く、舗装切断の処置もよい。 <input type="checkbox"/> 弁室等構築は、ひび割れ、継ぎ手部の段差、漏水もない。 <input type="checkbox"/> 水圧試験は所定水圧が問題なく確保され、管路の水密性が確保された。 <input type="checkbox"/> 胴付間隔は、全口数測定し、出来形図に記録している。 <input type="checkbox"/> 薬液注入に際し、注入量の管理が適正に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 薬液注入に際し、周辺地盤及び地下水等への影響がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> しゅん功図の表示に錯誤がなく見やすい。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																															
		●判断基準				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上~90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上~75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上~90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上~75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上~90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上~75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。				左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。																															
		理由:																																			

考査項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	上水道(推進)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
III. 出来ばえ		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 不可視部分の推進(外)管は、施工管理の記録から出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の挿入配水管の布設、接合工事等は、施工管理の記録から出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 弁室内の継ぎ目に段差がなく、また壁面にヒビワレ等がない。 <input type="checkbox"/> 弁室内の管布設、接合が良好であり、また仕切り弁の据付けが適切である。 <input type="checkbox"/> 表面水の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 道路復旧は、平滑で沈下がなく、端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 道路復旧は全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)		●判断基準 評価値が90%以上の場合・・・・・・ a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・・ b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・・ c 評価値が50%未満の場合・・・・・・ d		
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
		左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c dにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。				

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	上水道 (水管橋)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果や規格値等のばらつきと評価値から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 [水管橋添架(独立橋含む)を主体とする工事] <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書等が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理試験が適切に実施され記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 添架管、架台等の鋼材の品質がミルシート等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 工場塗装の塗料の品質、塗膜厚、湿度、温度管理資料が適切に整備されている。 <input type="checkbox"/> 工場製作の加工精度資料が整備され、設定された許容値であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管現場溶接は、X線等の試験が実施され、欠陥がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管架台のボルト接合は、適切な管理で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の品質管理試験資料が適切に整備している。 <input type="checkbox"/> 現場塗装の塗料の品質、塗膜厚、湿度、温度管理資料が適切に整備されている。 <input type="checkbox"/> フランジ接合部分が適正なトルクで締め付けられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開削部分の本管接合は、仕様書に定められた一連の工程が確認できる。 <input type="checkbox"/> 開削部分の防食被覆が接合部分も含め適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管、割りT字の水圧試験結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しは、適切な材料、方法、管理手法で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 凍上抑制層、路盤の層状転圧等が適切で、端部を入念に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライムコート・タックコートの施工及び品質管理が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 舗設の温度管理、密度管理の資料が整備され、端部を入念に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他の復旧については、仕様書どおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> しゅん功図の表示に錯誤がなく見やすい。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																															
		理由:				●判断基準 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上~90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上~75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上~90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上~75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上~90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上~75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
						注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。 左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。																															

考査項目	工種	a	b	c	d		
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	上水道 (水管橋)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている		
		●評価対象項目 [水管橋添架(独立橋含む)を主体とする工事] <input type="checkbox"/> 各部材表面に傷、錆、補修箇所がなく、全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 防寒・防露材の施工が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の管(外装管含む)の布設は、施工管理の記録等から出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 路面復旧や弁籠の据付状態が良く、全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> ブラケットや進入防止柵の取り付けが適正であり、添架管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熟意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			●判断基準 評価値が90%以上の場合.....a 評価値が70%以上90%未満の場合.....b 評価値が50%以上70%未満の場合.....c 評価値が50%未満の場合.....d		
		理由:			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
					左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c dにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。		

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	コンクリート構造物工 (場所打ちコンクリート工)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況 (評価値) から判断する。 (判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書等が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理試験が適切に実施され記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質 (強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等) が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。(さび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理している。) <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理が適正に処理されていること確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物が直接基礎で、底版設置面の路床支持力が試験等で確認している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 理由: _____				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ⑤ 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ⑥ 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 ⑦ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑧ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>																																				
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価する。</p>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックではなく、有識者等の意見に基づく処置を行っている。 上記該当があれば・・・c (進行性又は有害なクラックがあり、検査員による改善指示を行った。・・・d) 左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。																																				

考査項目	工種	a	b	c	d		
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	コンクリート構造物工	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている		
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 全体的美観が良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ、すり付け等が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 基礎杭の基準高・根入長・偏心量・杭径が規格値にある。 <input type="checkbox"/> 表面水の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)			●判断基準 評価値が90%以上の場合・・・a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・c 評価値が50%未満の場合・・・d		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> <p>左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c dにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。</p>							

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工 (アスファルト・特殊コンクリートブロック、コンクリート等)	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況 (評価値) から判断する。 (判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別様式5参照。</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>																														
II. 品質		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> 材料の品質規格証明書等が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 設計図書で定められている品質管理試験が適切に実施され記録が整理されている。 完成構造物について、規格値を満たしている。 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <p>【路床・路盤工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 路床土の中の有害物、及び不良箇所は取り除かれていることが確認出来る。 路床盛土において、一層の仕上がり厚を30cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 路床の密度、支持力の管理が適切に行われていることが確認できる。 凍上抑制層の層状転圧 (20cm以内) 及び品質管理が適正に行われていることが確認できる。 凍上抑制層の密度管理等が適切に行われていることが確認できる。 路盤の施工に先立って、路床面、凍上抑制層の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 路盤材の品質規格が仕様書通りで、かつ現場に搬入された材料の試験成績表が整理されている。 路盤材の層状転圧 (20cm以内) 及び品質管理が適正に行われていることが確認できる。 路盤の仕上げ面で材料分離を起こしていないことが確認できる。 下層路盤工の密度管理等が適切に行われていることが確認できる。 路床盛土・凍上抑制層及び路盤工において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 その他 <p>理由： _____</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>																														
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																					
		<p>理由： _____</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 アスファルト乳剤は細部まで丁寧に散布し、舗設前に養生砂を掃き取っていることが確認できる。 プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 気象条件等に適した混合物の運搬方法、舗設作業 (締固め等) の配慮が行われていることが確認できる。 適正温度で舗設作業及び交通解放が行われていることが確認出来る。 舗設作業条件 (雨天、気温等) は守られている。 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしていることが確認できる。 既設部とのすり付けが適切に行われている。 コア採取により厚さ・密度の管理が適切に行われていることが確認出来る。 アスファルト舗装工において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における舗設・締固め等きめ細やかな施工をしていることが確認できる。 その他 <p>理由： _____</p>					<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価する。</p>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
		<p>理由： _____</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水工等の施工が、適切かつきめ細やかに実施されていることが確認出来る。 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 特殊ブロック等は空隙がなく基礎と一体となり、凹凸がなくはめ込まれていることが確認できる。 区画線が適切に施工されていることが確認できる。 その他の施工 (植栽等) において、適切かつきめ細やかに実施されていることが確認出来る。 道路付属物 (縁石・柵・標識) などその他の復旧について、仕様書どおり施工されていることが確認できる。 その他 <p>理由： _____</p>					<p>左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。 																																

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形 及び 出来ばえ	舗装工	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物（縁石・柵・小土留・民地部）へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物（縁石・柵・小土留）の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部（既設道路部等）処理が良い。 <input type="checkbox"/> 縦横断継目の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 樹類の上下部にずれがなく、目地処理が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 工事区域内の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____) <p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d により評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。 			
<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上の場合・・・・・・a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・・b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・・c 評価値が50%未満の場合・・・・・・d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ %）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績採点の審査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

審査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	植栽工	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理(排水不良・乾燥・損傷対策等)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、鉢くずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある病虫害・傷・腐れ等が、無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植栽する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌改良剤が客土と十分混ぜ合わせられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮石及び雑物等植物の生育に害のあるものが除去されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 張芝・吹付芝の施工に先立ち土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d e により評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。 </div>																																				
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

審査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	植栽工	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木及び地被類の活着・生育状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固であり樹木のゆれが少ない。 <input type="checkbox"/> 樹木及び地被類は損傷がなく形姿が良い。 <input type="checkbox"/> 植栽密度が適切で維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他(理由： _____)					
●判断基準 評価値が90%以上の場合・・・a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・c 評価値が50%未満の場合・・・d					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。 </div>					
上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d により評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。					

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	造園工	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果や規格値等のばらつきと評価値から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書等が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理試験が適切に実施され記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分は、工事記録写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 園路舗装の強度、使用材料の配合などを確認できる書類が整理されている。 <input type="checkbox"/> 園路等の凍上抑制層及び路盤の転圧が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼製品の塗装厚及び材料の品質を確認できる書類が整理されている。 <input type="checkbox"/> 木製品の塗装、表面処理、防腐処理等を確認できる書類が整理されている。 <input type="checkbox"/> 公園施設等のボルトの締め付け確認、余長の確認等安全確認が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木は病虫害・損傷・鉢くずれ等が無く、保護養生・活着管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝等地被類は、雑草の混入・病虫害が無く、保護養生・活着管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 張芝・吹付芝の施工に先立ち土壌硬度試験及び土壌試験 (PH) を実施し施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 種子吹付け工は、設計図書に示す配合で、平滑な床ごしらえをした後ムラなく均一に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d e により評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a 及び b に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。 </div>																																						
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上～90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上～75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価する。</p>											ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上～90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上～75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上～90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上～75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	造園工	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境等への配慮がされている。 <input type="checkbox"/> 施設、構造物の肌、通り、収まり等仕上げの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 設計意図を理解し維持管理もふまえた、きめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 表面排水や暗渠排水施設が効果的に配置されている。 <input type="checkbox"/> 樹木及び地被類は形姿が良いものが使用され、損傷がなく生育状況が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由： _____)					
●判断基準 評価値が90%以上の場合・・・・・・・・・ a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・・・・ b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・・・・ c 評価値が50%未満の場合・・・・・・・・・ d					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。 </div>					
上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d により評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。					

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	下水道 (開削・推進)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果や規格値等のばらつきと評価値から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備され、設計図書の品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理試験が実施され、記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>			
		【管路工関係】 <input type="checkbox"/> 管渠 (管・矩形渠、推進、シールド) が高精度で施工され、目立った屈曲や沈下がない。 <input type="checkbox"/> 管路土工における床付面は、良好な仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> 管渠に影響を与えるクラックや変形がなく、浸入水箇所がない。 <input type="checkbox"/> 管渠、マンホール等の砂・砕石基礎において、敷均し及び転圧等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 管渠、マンホール等の基礎・躯体コンクリート及び鉄筋が、設計図書どおり適切に管理実施されている。 <input type="checkbox"/> 管渠継手部において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がない。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏詰め材料が適切で、十分充填されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水浸透式下水道は、有効長が確保され、単粒度砕石などの材料及び施工が適切である。 <input type="checkbox"/> マンホールはクラック等がなく、連結部に止水シール・止水ゴムが適切に使用され、浸入水がない。 <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置や方向が適正で鉄蓋の設置にガタツキがなく、仕上がり天端高も適正である。 <input type="checkbox"/> インパートの形状、勾配、表面仕上げが適切で、浸入水がない。 <input type="checkbox"/> 樹類は傾きがなく設置され、取付管は理由のない屈曲がない。 <input type="checkbox"/> 施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されている。 <input type="checkbox"/> 掘削時の土留方法や、推進時の推進方法による周辺地盤への影響が見られない。 <input type="checkbox"/> 薬液注入工、高圧噴射攪拌工が設計図書や施工計画書どおり施工されている。							
		【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 路床土の有害物や不良個所は取り除かれ、一層の仕上がり厚を30cm以下に施工する等、路床の管理 (密度・支持力) を適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 凍上抑制層の層状転圧 (20cm以内) 及び密度等、品質管理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、凍上抑制層の浮き石及び有害物を除去してから施工していること、かつ現場に搬入された材料の試験成績表が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下層路盤工において層状転圧 (20cm以内) を行い、仕上げ面で材料分離が無く密度等、品質管理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土・凍上抑制層及び路盤工において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。							
		【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤は細部まで丁寧に散布し、舗設前に養生砂を掃き取っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理 (プラント出荷時、現場到着時、舗設時、交通解放時等) を正確に記録し、気象条件等に適した混合物の運搬方法、適正温度での舗設作業 (締固め等) 等の配慮が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コア採取により厚さ・密度の管理が適切に行われていることが確認出来る。 <input type="checkbox"/> 道路付属物 (縁石・柵・標識) などその他の復旧について、仕様書どおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト舗装工において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における舗設・締固め等きめ細やかな施工をしていることが確認できる。							
		理由： _____							

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。
 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上～90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上～75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価する。

左記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d e により評価する。
 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。
 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形 及び 出来ばえ III. 出来ばえ	下水道 (開削・推進)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 維持管理や安全性に配慮されている。 <input type="checkbox"/> マンホールと管との接続状態が良い。 <input type="checkbox"/> 路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 樹の天端は周辺地盤に馴染んでいて、復旧の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____) <p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合 c d により評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。 			
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上の場合・・・・・・ a</p> <p>評価値が70%以上90%未満の場合・・・・ b</p> <p>評価値が50%以上70%未満の場合・・・・ c</p> <p>評価値が50%未満の場合・・・・・・ d</p>			
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ %）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	維持工 (清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。				
		<p>●判断基準</p> <p>注 記載の6項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大10項目とする。</p> <p>※ 主たる工種の考査事項で考査する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 該当項目が90%以上・・・・・・ a ※ 該当項目が80%以上90%未満・・・・・・ a' ※ 該当項目が70%以上80%未満・・・・・・ b ※ 該当項目が60%以上70%未満・・・・・・ b' ※ 該当項目が60%未満・・・・・・ c <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。 		

考査項目	工種	a	b	c	d					
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	維持工事 (清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている					
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物(縁石・柵・小土留・民地部)へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 端部(既設道路部)処理が良い。 <input type="checkbox"/> 既設断面、現況とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 表面水の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他(理由： _____) <p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c dにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。 			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価値が90%以上の場合・・・・・・ a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・・・・ b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・・・・ c 評価値が50%未満の場合・・・・・・ d 			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	塗装工	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。(判断基準参照) [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は様式5参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																														
						●判断基準																														
						<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
		上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。																																		

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	塗装工事 (工場塗装を除く)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他(理由： _____)		●判断基準 評価値が90%以上の場合・・・・・・a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・・b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・・c 評価値が50%未満の場合・・・・・・d	
				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	
		上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c dにより評価する。 <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。			

工事成績採点の審査項目別運用表 (土木工事)

(土木・検査員用)

審査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p>●判断基準</p> <p>注 記載の6項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大10項目とする。</p> <p>※ 主たる工種の審査事項で審査する。 ※ 該当項目が90%以上・・・・・・ a ※ 該当項目が80%以上90%未満・・・・・・ a' ※ 該当項目が70%以上80%未満・・・・・・ b ※ 該当項目が60%以上70%未満・・・・・・ b' ※ 該当項目が60%未満・・・・・・ c</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c d eにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の品質に関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合。 					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。								

審査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止など)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由： _____) <p>上記の評価に関わらず下記の事項に該当した場合c dにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 完了検査等において、現場代理人及び主任技術者の出来ばえに関する説明等が不十分な場合。 <input type="checkbox"/> 提出書類の追加・手直しの指摘を受けた場合又は軽微な手直しを要する場合。 					
<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上の場合・・・・・・ a 評価値が70%以上90%未満の場合・・・・・・ b 評価値が50%以上70%未満の場合・・・・・・ c 評価値が50%未満の場合・・・・・・ d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					